

2018 東海シンポジウム

主題＝高分子計算科学とその利用

<趣旨>

高分子科学の一翼を担うものとして計算科学は着実に進展しています。新手法の開発など学術的な挑戦は継続されていますが、その一方ですでに方法論として確立されたものについては市販のソフトウェアにより産業界での利用も進んでいます。高分子学会にて出版が準備されている「基礎高分子科学」の改訂版にも計算科学の項目が新たに掲載されることとなっています。この機会に、産業界での利用に焦点をあてたシンポジウムを企画いたしました。多数の方々のご参加をお待ちしております。

主催 高分子学会東海支部

協賛 日本化学会東海支部 東海化学工業会 有機合成化学協会東海支部 繊維学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本分析学会中部支部 色材協会中部支部 化学工学会東海支部 プラスチック成形加工学会 日本レオロジー学会 日本繊維機械学会東海支部 日本油化学会東海支部 日本顕微鏡学会関西支部 応用物理学会東海支部

日時 2019年1月10日(木), 1月11日(金)

会場 名古屋国際会議場 222・223 号室 (名古屋市熱田区熱田西町 1-1 TEL:052-683-7711)

交通 名古屋駅から①地下鉄東山線栄駅または桜通線久屋大通駅で名城線乗り換え、日比野駅または西高蔵駅下車、徒歩5分。②JR または名鉄で金山駅下車、地下鉄名城線に乗り換え、日比野駅または西高蔵駅下車、徒歩5分。

1日目 1月10日(木)

<10:00-12:10>

はじめに (名大) 増淵雄一

A. 高分子計算科学の最先端

- 1) 非晶性樹脂衝撃破壊の全原子分子動力学シミュレーション (名大) 岡崎進
- 2) 高分子の粗視化シミュレーション (名大) 畝山多加志

<13:25-16:25>

B. 高分子計算科学ソフトウェアの最先端

- 3) 高分子計算科学の実用化状況 (J-SOL) 小沢拓
- 4) 分子動力学シミュレーションによるエポキシ樹脂の硬化過程の解析と力学特性の予測 (ダッソーバイオビア) 山本智
- 5) 高分子計算科学とデータサイエンスの融合 (産総研) 森田裕史

2日目 1月11日(金)

<9:30-12:30>

C. 高分子計算科学と材料開発

- 6) 有機合成屋が行った素材開発における分子シミュレーション (HPC) 阿部幸浩
- 7) 反応誘起相分離を利用した材料の開発とそのシミュレーション (東亜合成) 飯田優羽
- 8) トヨタにおける高分子計算科学への取り組み (トヨタ自動車) 高橋伸彬

<13:45-15:45>

D. 高分子計算と物理と化学

- 9) 材料物性予測の高分子計算物理的アプローチと展望 (防衛大) 萩田克美
- 10) 高分子における量子化学計算 (九大) 青木百合子

参加要領

1) 定員 100 名

2) 参加費 (含予稿集代) ①企業 10,000 円 ②大学・官公庁 5,000 円

③学生 無料

3) 申込方法 web ページからお申し込みください。参加費は銀行振込

【三井住友銀行名古屋支店 普通預金口座 5557774 高分子学会東海支部】

にてお支払いください。

4) 申込締切 1 月 4 日 (金)

5) 振込期限 1 月 4 日 (金) (本期間内での振込が困難な場合、当日現金でお支払ください)

お問い合わせ先

〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目 35 番 18 号 一光大須ビル

(公財) 中部科学技術センター内 高分子学会東海支部

東海シンポジウム係宛

TEL : 052-231-3549 FAX 052-204-1469

E-mail msugiyama☆c-goudou.org

(☆を@にかえてご利用ください)